

おなかの赤ちゃんの検査（出生前検査）を 検討している方へ

土浦協同病院では、出生前検査として、妊婦健診で行う超音波検査以外に、希望される方を対象に、血液検査による新型出生前診断（NIPT）と羊水検査を行なっております。

Q1 NIPTとは？



妊婦さんの採血で、赤ちゃんが「ダウン症候群」「18トリソミー」「13トリソミー」である可能性を調べる確率的な検査であり、診断を確定する検査ではありません。検査の前に遺伝カウンセリングを受けていただく必要があります。

NIPT動画はこちら→<https://www.youtube.com/watch?v=avDmc7ifDUY&t=0s>

Q2 妊婦さんへの遺伝カウンセリングって何？

おなかの赤ちゃんのことを理解して、妊娠生活を過ごしていただくことを目的としています。各検査の特徴、検査で分かること・分からないこと、身体的あるいは精神的な負担、ご家族や生活への影響について、臨床遺伝専門医がご説明し、出生前検査を受けるかどうかなどを含めた相談を受けています。

Q3 いつ、誰と、受けたらいいの？

当院でのNIPTは、**妊娠11週以降**が対象となります。

検査を検討している方は、**妊娠11週1日～14週6日**に、配偶者・パートナーの方と一緒に遺伝カウンセリングにお越しください。原則、初回カウンセリングのときに検査は実施しておりません。日程に余裕をもってご予約ください。

Q4 いくらかかるの？

NIPT検査の費用は15万円税込となり、初回カウンセリング時にカウンセリングの費用3,000円税込がかかります。（カウンセリングの結果、検査をご希望されない場合はカウンセリング費用のみとなります）

NIPTは確定検査ではありません。検査結果が「陽性」の場合、希望される方に診断を確定させるために羊水検査を行っています。

※羊水検査とは？

羊水中にある赤ちゃんの細胞を採取し、赤ちゃんの染色体に大きな変化がないか確定診断ができる検査です。

当院では**妊娠15週～18週**の時期に入院で行います。

Q5 他の産婦人科医療機関にかかっています。カウンセリングは受けられますか？

当院で分娩予定のない方でもカウンセリングを受けられます。現在かかっている産婦人科の担当医からの紹介状が必要となります。

Q6 どこで予約できるの？

予約は、原則、**妊娠14週6日**までです。

希望受診日の1週間前までに ①お名前（ふりがな） ②電話番号 ③診察券番号 ④ご希望日時（木曜日14:30～ の第3希望まで） ⑤ご出産予定日 を病院ホームページからご連絡ください。



こちらの2次元バーコードからも予約できます
<https://www.tkggh.jp/form/covid19tel/nipt.html>

【土浦協同病院遺伝診療科 問い合わせ】

電話：029-830-3711（代）ブロック受付まで

おなかの赤ちゃんに関する遺伝カウンセリングもお受けしています（費用：6,700円税込）

出生前コンサルト小児科医からのお知らせ

ご妊娠おめでとうございます。

出生前コンサルト小児科医とは、NIPTをはじめとする出生前検査について、検査を受けるべきかどうか悩んでいる妊婦さん、配偶者・パートナーの方や、検査を受けた妊婦さん、配偶者・パートナーの方の相談を受けることができる小児科専門医のことを言います。

メンバー： 新生児科医2名、小児科医2名



よくあるQ & A

Q1 申し込みはどうするの？費用は？

A 1ブロックで予約をお取り下さい。費用は、30分あたり3,000円税込が目安となります。

Q2 どんなお話が聞けるの？

A 「ダウン症候群」「18トリソミー」「13トリソミー」などの先天異常を持つお子さんを授かった場合に新生児～小児期に必要な医療のこと、ご家族の生活全般を含めた福祉のこと、あるいは将来にわたる社会とのつながりやさまざまな窓口について、**よくわからないこと・漠然とした不安に小児科医の立場から丁寧に**対応させていただきます。

Q3 タイミングは？

A いつでも構いません。①検査を受けようか漠然と迷っている時、②検査を受けて結果を待っている間にダウン症のことをもっと知りたいと思った時、③検査結果がわかって、いろいろな決断の必要に迫られた時、④遺伝カウンセリングに加え**実際に診療に携わっている小児科医の話も聞いてみたいと思った時**、⑤ネットやテレビでいろいろ見聞きしたけど、どこまで本当なの？と思った時などにお気軽にご利用ください。